

鉄骨切断機及びコンクリート圧砕機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧砕具・小割圧砕具)

証明書発行日 R6年12月10日 様式SR-ETC-01-C

3年間保存

証明書発行No. 6-136 標準No. 1032635

特定自主検査記録表

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベースマシン）の情報を記入すること。

メーカー名	管理No.	(装着機械)メーカー名	使用者住所氏名又は名称
型 式	型 式	機械管理者氏名	検査業者登録No.
製 造 番 号	製 造 番 号	検査業者又は事業者住所・名称	責任者名
性 能	検査年月		
検査実施場所			
検査年月日	検査者氏名		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓	
	2	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	制 御 弁	作動、油漏れ、 取付	目視 増圧バルブ 増速バルブ	✓	
旋回装置	3	旋回ベアリング、旋回ギア	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	—	—	圧砕・切断部	10	切断・圧砕アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	旋回制御器(旋回ブレーキ)	作動(制動具合)、異音、取付	目視 操作 聴診	—	—		11	カッター	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	—	—	表示	12	圧砕ポイント	脱落、かじり、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	✓			13	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
	7	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視 触診	✓		操作	14	操作レバー等	ストローク、かじり	目視 操作	✓	
								15	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								16					
							総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月	R7年12月
	定期的にケルスアップして下さる。	

措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

証明番号 発行日	6 年 6 月 17 日	定自検査 番号No.	121947
証明番号 発行日	6 - 198	特自検査 番号No.	1032635

メーカー名		コマン		管理番号		F4-056		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		PC138US-11		性 能		0.45m ³		機械管理者氏名		町田 宗才	
製造番号		62489		つり上げ荷重		2.9t		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査場所		横浜ゴルフクラブ		アワメーター		546 h		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査年月日		R6 年 6 月 17 日		移動式 クレーン 定期自主 検査資格		(交付者) 東荷協 沖縄県支部長 (番号) 30019047		責任者名		マキダ	
検査者氏名		那覇カキ									

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容					
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、異臭、ヒューズの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(1120 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2010 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリーナー ケースの亀裂・変形・破損、エレメントの汚損・損傷、油量 e *給付け シリンドラヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸気大 mm・最小 mm)(排気大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○ 不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、腐食、防振ゴム損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レントゲン等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 C					
	2	*潤滑装置	油質、油位、油漏れ、*エレメントの汚損・損傷	目視	✓						
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚損・目詰まり	目視	✓						
	4	*冷却装置	水漏れ、水漏れ、目詰まり、ホースの損傷・劣化、ラジエーターキャップの損傷・破損、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、フューン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓						
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓						
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓						
	7										
	8	起動機、遊動機	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓						
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	✓						
	走行装置	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リム、プッシュピン、ピン、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムマット(欠け・劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓					
11		ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・劣化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—					
12		履帯調整装置	作動、調整バルブ・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンドラの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓						
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケーシングの亀裂・損傷、取付、油質、油位、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓						
制動装置	14										
	15	駐車ブレーキ(走行)	効力	目視、操作	✓						
	16										
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓						
作業装置	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓						
	19	ツース	腐食、欠け、摩耗	目視、聴診	✓						
	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、欠け、取付	目視、操作、探傷器	—	—	—				
	21										
油圧装置	22	作動油タンク	*油質・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー詰まり、取付	目視、石けん水	✓						
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓						
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓						
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスト	✓						
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、テスト	✓						
	27	油圧シリンドラ	作動、油漏れ、伸縮量(油圧量)、折戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリ	✓						
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓						
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓						
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓						
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓						
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓						
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓						

証明書 発行日	6年6月17日	定自検 検査No.	121947
証明書 発行No.	6-108	特自検 検査No.	1032635

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容						
操作	35	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓							
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓							
安全装置・車体関係等	36											
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう油部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓							
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓							
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓							
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、放熱	✓							
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓							
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓							
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓							
	44	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓							
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓							
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓							
	47	a 表示板（注意銘板） b 定格荷重表示（銘板・標記）	損傷、取付	目視	✓							
	48	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓							
	49	計器類	作動	目視	✓							
	50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓							
51	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓								
クレーン装置	52											
	53		作動、エンジン回転（1800 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓							
	54	クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（1回転 5秒）	目視、タイマ	✓							
	55		外部表示灯	目視、操作	✓							
	56	水準器	損傷、汚れ、取付	目視	✓							
	57	落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓							
	58	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓						
	59		フックブロック	き裂、損傷	目視、聴診、探傷器	✓						
	60			軸受部のガタ、円滑性	目視、聴診	✓						
	61			ピン、キープレットのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓						
	62			止めねじの取付	目視、操作	✓						
	63			外れ止め装置の変形、損傷、損傷、取付	目視、操作	✓						
	64			格納	目視、操作	✓						
	65			給油脂	目視、操作	✓						
	66	安全装置		角度検出器（ブーム、アーム）	損傷	目視	✓					
	67			レバーの変形・取付	目視	✓						
	68			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓						
	69		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓						
	70			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓						
	71		荷重計	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓						
72	作業半値表示			目視、操作	✓							
73	配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付			目視	✓							
74	荷重試験	起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
75		起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓								
76		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
77		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓								
78		警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓								
79												
総合	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、聴診	✓							
排ガス装置	81	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の組み・損傷、排気温度警告装置の配線組み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの組み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓							
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査は R7年6月								
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. *印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、**印は同指針のみの検査項目である。											
				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
					×	⊗	△	A	T	C	L	-